

道体協ニュース

Vol. 162

Hokkaido Sports Association News

平成30年3月発行

第72回 国民体育大会



北海道選手団 成績概要

第72回国民体育大会は、昨年10月に愛媛県松山市他において開催されました。

結果は天皇杯10位、皇后杯15位の成績で目標の8位以内の入賞には届かなかったものの、ゴルフ競技では成年男子が優勝し、陸上、馬術、ライフル射撃競技等では多数の選手が入賞するなど、日頃の鍛錬の成果を見せる活躍をいたしました。(成績の詳細は本会HPをご覧ください)



体操



ソフトテニス



ゴルフ



銃剣道

男女総合成績(天皇杯)

第72回	順位	得点	第71回	順位	得点	前回比
総合成績	10位	1,287.5	総合成績	9位	1,408.0	△120.5
冬季大会	2位	420.0	冬季大会	1位	411.5	8.5
本大会	25位	867.5	本大会	17位	996.5	△129.0

女子総合成績(皇后杯)

第72回	順位	得点	第71回	順位	得点	前回比
総合成績	15位	628.0	総合成績	10位	743.5	△115.5
冬季大会	2位	140.0	冬季大会	2位	134.0	6.0
本大会	25位	488.0	本大会	17位	609.5	△121.5

第73回 国民体育大会冬季大会

北海道選手団 成績概要

第73回国民体育大会冬季大会は、1月に山梨県富士吉田市他においてスケート競技会が開催され、天皇杯2位、皇后杯3位となりましたが、神奈川県横浜市にて開催されたアイスホッケー競技会では、昨年に引き続いて成年・少年共に優勝を飾り、成年は大会2連覇、少年は15連覇を達成いたしました。また、2月には新潟県妙高市にてスキー競技会が開催され、天皇杯2位、皇后杯3位の結果となりました。

冬季大会終了時点の本道の総合成績は、天皇杯・皇后杯共に2位の位置に付けております。(成績の詳細は本会HPをご覧ください)



氷闘! かながわ・よこはま冬国体
～ 輝け! 氷上の闘い! ～



アイスホッケー



クロスカントリー



スピードスケート



ジャイアントスラローム

男女総合成績(天皇杯)

第73回	順位	得点	第72回	順位	得点	前回比
スケート	2位	187.0	スケート	2位	182.0	5.0
アイスホッケー	1位	90.0	アイスホッケー	1位	90.0	0.0
スキー	2位	155.0	スキー	2位	148.0	7.0
冬季合計	2位	432.0	冬季合計	2位	420.0	12.0

女子総合成績(皇后杯)

第73回	順位	得点	第72回	順位	得点	前回比
スケート	3位	77.0	スケート	2位	83.0	△6.0
スキー	3位	45.0	スキー	2位	57.0	△12.0
冬季合計	2位	122.0	冬季合計	2位	140.0	△18.0

平昌オリンピック

2月8日から25日までの18日間にわたり熱戦を繰り広げ、日本中を熱く沸かせた「2018平昌冬季オリンピック」も幕を閉じ、多くの北海道出身者の活躍は北海道民として誇らしく思えます。

今大会で日本が獲得したメダルは金4個、銀5個、銅4個の合計13個で、その約半数となる6個のメダルが道産子選手の活躍によりもたらされたものでした。

スピードスケート女子チームパシュートでは高木美帆選手、佐藤綾乃選手、高木菜那選手がチーム力を遺憾なく発揮し、大会新記録を樹立して金メダルを獲得、また高木菜那選手は今大会より正式種目となったスピードスケート女子マススタートの初代金メダリストとなり2個の金メダルを北海道に持ち帰ってくれました。特に、高木美帆選手はスピードスケート女子チームパシュートの金メダルのほか、女子1500mで銀メダル、女子1000mで銅メダルをそれぞれ獲得し夏季・冬季を通して日本人女子で初めて1大会で3種類のメダルを獲得するという快挙を達成するとともに、日本人初そしてアジア史上初となるワールドカップ総合優勝や、世界オールラウンド選手権で優勝するなど輝かしいシーズンでした。

また、スキージャンプ女子ノーマルヒルでは高梨沙羅選手、カーリング女子団体戦ではLS北見が銅メダルを獲得しました。

そして、メダルには届きませんでした。スピードスケート男子チームパシュート、スノーボード女子パラレル大回転、スキージャンプ男子団体、アイスホッケー女子など多くの競技に参加した道産子選手たちの真剣な姿に、私たちは多くの感動と勇氣をもらいました。

今回の平昌オリンピックでの道産子選手の活躍は、2年後に控える「東京オリンピック」での日本選手団の活躍に必ずや引き継がれるものと思います。

また、この機運をもって冬季オリンピックの札幌招致にも一層の盛り上がり期待されるところであります。

本会はこれからも、世界の檜舞台で活躍する道産子選手の育成と支援を継続してまいります。



金メダル

- スピードスケート／女子マススタート
高木 菜那(幕別町)
- スピードスケート／女子チームパシュート
高木 菜那
高木 美帆(以上、幕別町)
佐藤 綾乃(厚岸町)

5位

- スノーボード／女子パラレル大回転
竹内 智香(旭川市)
- スピードスケート／男子1000m、1500m
小田 卓朗(浦河町)
- スピードスケート／男子チームパシュート
ウイリアムソン 飾円(浦河町)
中村 奨太(安平町)
一戸 誠太郎(美幌町)
- スピードスケート／女子3000m
高木 美帆(幕別町)

銀メダル

- スピードスケート／女子1500m
高木 美帆(幕別町)

6位

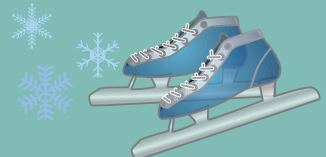
- スキージャンプ／男子ラージヒル団体
葛西 紀明
伊東 大貴(以上、下川町)
- アイスホッケー／女子
藤本 那菜、足立 友里恵、
岩原 知美(以上、札幌市)
小西 あかね、竹内 愛奈、
浮田 留衣、寺島 奈穂、
獅子内 美帆(以上、釧路市)
近藤 真衣、志賀 葵(以上、帯広市)
鈴木 世奈、堀 珠花、米山 知奈、
大澤 ちほ、藤本 もえこ、高 涼風、
久保 英恵(以上、苫小牧市)
小野 粧子(旭川市)

銅メダル

- スピードスケート／女子1000m
高木 美帆(幕別町)
- スキージャンプ／女子ノーマルヒル
高梨 沙羅(上川町)
- カーリング／女子団体戦
吉田 夕梨花
鈴木 夕湖
吉田 知那美
本橋 麻里(以上、常呂町)
藤澤 五月(北見市)

8位

- スピードスケート／女子500m
郷 亜里砂(別海町)
- スピードスケート／女子3000m
佐藤 綾乃(厚岸町)
- カーリング／男子団体戦
山口 剛史(南富良野町)
平田 洸介(北見市)



※()内は出身地

第4期 指定管理者決定

北海道立総合体育センター(北海きたえーる)の第4期指定管理者として決定!

本会は「北海きたえーる」の指定管理者として、平成18年度の指定管理者制度導入時から3期12年に亘り、安定した管理運営を行ってまいりました。

平成29年度は第3期目の指定管理期間の最終年度にあたり、昨年10月には、第4期(平成30年4月～平成34年3月)の指定管理者公募要綱が設置者である北海道より公表された後、12月に選定委員会へ提案書(業務計画書)を提出し、プレゼンテーションを行った結果、選定委員会から高い評価をいただき、引き続き平成30年4月からの第4期目も「北海きたえーる」の指定管理者となることと決定いたしました。

今後ともより一層の経営改善に努め、スポーツ北海道宣言の実現を目指し、引き続きお客様目線に立った道民のための施設運営に取り組んでまいります。



平成30年公益財団法人北海道体育協会新年交礼会

平成30年1月6日(火)札幌プリンスホテル国際館パミールにおいて、北海道体育協会新年交礼会が開催されました。全道各地から来賓、市町村体育協会、競技団体等の関係者約150名が出席しての新年交礼会となりました。



新年交礼会



会長挨拶

堀会長の挨拶の後、来賓として、北海道知事の高橋はるみ様、公益財団法人日本オリンピック委員会副会長の橋本聖子様、北海道スポーツ議員連盟幹事長の岩本剛人様よりそれぞれご祝辞をいただきました。その後、北海道

新聞社代表取締役社長広瀬兼三様の祝杯のご発声で、新年交礼会が始まり、終始和やかな雰囲気の中で挨拶が交わされ盛会裏に終わりました。

平成29年度 指定強化指導者研修会兼北海道スポーツ指導者研修会

本研修会は、指導者のより一層の資質・指導力の向上を図ることなどを目的として11月5日(日)に開催し、北海道体育協会指定強化指導者や道内の日本体育協会公認スポーツ指導者及びスポーツ愛好者など全道各地より81名が参加しました。



セミナーの様子

講演Iでは、日本体育協会スポーツ医・科学専門委員会委員長の川原貴氏に講師を務めていただき「スポーツにおける重大事故の予防～熱中症を中心に～」と題し、熱中症の事例、発生条件について具体的にお話しをいただき、重大事故につながった実例報告から予防法及び対処法を学び、指導現場でも常に熱中症を意識した取り組みが必要であるとお話しをいただきました。

講演IIではスポーツメンタルトレーナーとして日本代表選手や

チームのサポート活動もされているコンディショニング・ラボ代表の吉田聡美氏に「限界を突破する力を引き出すメンタルトレーニング」と題し、選手への言葉のかけ方について、すぐに実践出来る事など状況に応じたアプローチ方法を具体的にお話しをいただきました。

参加された方々からは両講演ともにとっても素晴らしい内容で、今後の指導の参考になりたいなど数多くのお声をいただき、非常に充実した研修会となりました。



講師:川原 貴氏



講師:吉田 聡美氏

加盟競技団体

活動紹介

北海道フェンシング協会

全国的に競技人口が減少しており、全国優勝の伝統校も統廃合等で廃部の状況にあります。北海道の競技人口も100人を僅かに超えるだけで、高校も3校にまで落ち込んでいます。

対策として、小・中学生の選手発掘、育成、強化を目標にしています。

中学生の選手は数人ですが、札幌大谷中学校3年生の尾崎世梨選手は、昨年2年生で全国中学生選手権準優勝、本年は優勝、本年度の日本ランキングは1位です。2月のアジアカデ(中学2年生～高校2年生)選手権11位、4月の世界カデ選手権にも参加予定です。



車椅子フェンシング競技

オリンピック
夢ではない!

フェンシング競技の
体験・歓迎!



尾崎世梨選手(札幌大谷中学校)

車いすフェンシング競技についても2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、普及事業として選手発掘、育成、強化に取り組んでいます。

車いすフェンシングは、車を固定して行うため、車操作技術は不要なので、健常者の経験者OB、高齢者に呼びかけ、障がいを持つ方々と楽しく剣を交えることが出来れば競技人口増につながるのではないかと思います。

普及は、そんな簡単な、甘いものではありませんが競技役員が結束して努力を続けます。

北海道レスリング協会

北海道レスリング協会は、1953(昭和28)年、翌年に迫った北海道国体に合わせて設立され、本年で65年を迎えます。当時、馴染みのない競技の普及に貢献したのは、大学を出たばかりの若き高校教員達の奮闘がありました。

先生達は、赴任先で周囲の協力を得ながら、次々と部を興し、練習マットが揃わない間は、体操マットなどを代用して生徒を鍛えました。

その成果は、オリンピック金メダリスト5名の輩出に繋がっています。



H28北海道選手権(札幌ちびっ子クラブ)



日米親善高校レスリング北海道大会 2017.6.28.

しかしながら、その後の教員の世代交代は順調とはいえない時代が続いております。

現在は、これまで高校の指導者が担っていた選手育成を補完するため、OBらが幼児から中学生、特に小学生を中心とするクラブチームを道内各地に結成し、活発に活動するようになりました。

この世代の活躍は競技普及の新たな展開となり、協会を支える大きな力となっております。

現在の課題は、活発な小中学生世代の競技者を、引き続き道内の高校で競技を続けられる環境の整備が急務だと考えています。

北海道スポーツ少年団

活動紹介

乙部町スポーツ少年団

乙部町は北海道南部を形成する渡島半島の西部、檜山振興局管内のほぼ中央部に位置する日本海に面した町です。気候は日本海を北上する対馬暖流の影響を受け、5月から10月の平均気温は約17度で北海道の中でも比較的温暖です。冬期間は北西の強い季節風に見舞われますが、積雪は0.5メートルから1.2メートルと比較的少なめです。

現在、乙部町では「野球・剣道・サッカー・ミニバスケットボール・バレーボール・水泳」の6団体が活動しています。各少年団では、定期練習で競技力の向上や心身の健全育



元オリンピック選手を講師にバレーボール教室

成に努め、近隣市町との交流や互いの技術を高め合うことを目的に大会も盛んに行われています。

また、全道大会への出場実績もあり、平成29年度は剣道少年団が、平成28年度は剣道少年団とバレーボール少年団が出場を果たしました。現在は少子化による団員数の減少に伴う団の維持が課題となっていますが、少しでもスポーツをする楽しさを味わってもらえるよう、少年団活動に取り組んでいきます。



プロ選手を講師にバスケットボール教室

湧別町 上湧別競技 スキースポーツ少年団

上湧別競技スキー少年団は、1975年(昭和50年)に創設され、湧別町と近隣の町の小・中学生14名でアルペンスキーを中心に活動する少年団です。団員の多くは、スキーのオフシーズンには、バスケットボールやバレーボールなどの少年団で活動していますが、スキーシーズンになると、湧別町の五鹿山スキー場で、毎日のように元気に活動しています。

団としては、アルペンスキーはもちろんですが、施設利用のマナーを守るよう心がけることや、元気な挨拶をすることが身に付くよういつも指導しています。普段の活動では、練習の準備や後片付けは、小学校1年生から中学生の団員・指導者が全員協力して行ないますし、育成会の保護者の協力も積極的で、仕事を終えて練習に駆けつけ、コース整備などをしてくれますので、団としても大変助かっています。これからも、団員・指導者・育成者が協力してよりよい活動ができるよう努めていきます。



ナイター練習終了後にスキー場で



練習中の様子



指導員とスキー場で

北海道体育協会は「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。



スポーツにおける「暴力行為」・「ハラスメント(セクハラ・パワハラ等)」・「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

相談者

団体等への調査・事情聴取などを行い、結果を報告



北海道体育協会
相談窓口

相談窓口 書面による郵送・電話・FAX・E-mailのいずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道体育協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL:011-820-1701 FAX:011-833-0705

E-mail: info@hokkaido-sports.or.jp

※担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡をさせていただきます。

総合型地域スポーツクラブ 活動紹介

スポリティファイン (SporityFine)

クラブ名のスポリティファインはスポーツ(Sport)を通じて地域(Community)を元気(Fine)にというクラブのコンセプトを表現した造語です。

札幌市の東に位置する厚別区(特にもみじ台地域)を中心に活動している。準備期間2年、自立4年目の総合型クラブです。

活動の中心となるもみじ台地区は穏やかな起伏に富み、四方を「もみじ台緑地」が囲む躍動感あふれる街並みを誇っています。

シニアの女性を中心にした人気のストレッチ健康クラブ、小学生を対象にニュースポーツを核にしたジュニアスポーツクラブ、道立野幌森林公園の中を歩くノルディックウォーキング、初心者の卓球クラブ、冬期間の運動不足を解消にという事で歩くスキー教室、これは初心者向けのクロスカントリーですが年に1度オリンピックに指導して頂いています。これらクラブをベースにした交流大会、協力者協議会、健康相談事業(講演と体操)などの各種イベントを実施しています。

札幌市スポーツ部をはじめ行政、地域の各団体、学校などしっかりと連携を図り、様々な課題を解決しながら、少しでも元気な街づくりに貢献していけたらと思っています。



歩くスキー教室集合写真
(オリンピック阿部雅司さんを囲んで)



ノルディックウォーキング
(瑞穂の池でひとやすみ)



ジュニアスポーツクラブ(スポロックゲーム後の挨拶)

Sports Life Design Iwamizawa



骨盤ケア



キャンドル



バルシューレ

当クラブは平成29年4月1日に岩見沢市でスタートしたクラブです。最大の特徴は、北海道教育大学岩見沢校と地域連携を組み大学の持つ知識・人・施設を活用して運営を行なっているということです。ドイツ発祥のプログラム

「バルシューレ」という幼少期向けのボール運動を中心にバスケットボール・バレーボール・

骨盤ケアなどを開催しています。大学生の指導実践の場としても活用しており、住民の方と大学生の関われる

新しいコミュニティ創りを目指しています。また、子供達をはじめとする市民の皆さんが街を自慢できる存在にしてもらうため、岩見沢市内の豊かな自然を活用した「自然体験教室」なども開催しています。これからも常に新しく、化学的な根拠に基づく運動プログラムの提供を続け、岩見沢市が「スポーツのまち」と言われるように参加者の皆さんと一緒に盛り上げていこうと思います!

石狩管内総合型クラブ連絡協議会 アドバンス石狩

アドバンス石狩は、平成25年度に設立し、石狩管内及び近郊の総合型地域スポーツクラブの11団体で活動を続けております。スポーツフェスティバルや障がい者スポーツ事業などに取り組むほか、各クラブの活動状況や問題点などを共有し連携を図ってきました。



アドバンスふれあい運動会



障がい者スポーツ教室

平成29年度には、ニュースポーツなどを取り入れた「アドバンスふれあい運動会」を計画し、各クラブからの参加を募り、盛会に開催することができました。各クラブの持ち味やアイデアを出し合った競技を行い、特徴のあるユニークな活動の一つとして注目されております。

また、障がいのある方が、健常者と共にスポーツを楽しむ、社会参加につながる機会として「障がい者スポーツ教室」にも力を注いでいます。

これからも各クラブの連携・交流の拠点となるよう活動を行ってまいります。

2017年 北海道・カナダアルバータ州親善スポーツ交流事業

本事業は1973年より両国の将来を担うジュニア選手の育成・競技力向上とスポーツを通じて相互の交流を深めることを目的として実施しており、44回目を迎える本交流事業は、10月25日から11月2日までの日程で、本道から13名のバドミントン(高校生男女)選手団をカナダアルバータ州へ派遣しました。



歓迎夕食会



ヨネックス・ジュニアエリート大会

期間中には州都エドモントンにてカナダ全土から選手が集ったヨネックス・ジュニアエリート大会に出場し、U-17カテゴリーで優勝するなど本道選手達は多くの経験を得ることが出来ました。

また、カルガリー冬季五輪施設やバンフ国立公園を視察し、アルバータ選手の家庭訪問を行うなど、両地域の関係者による多様な交歓交流を通じて相互のスポーツ事情への理解を深め合い、大変意義深い交流となりました。



カルガリー冬季五輪施設前で記念撮影

スポーツ応援米 Presents

きたえーる トップアスリートチャレンジ

「スポーツ応援米Presents きたえーるトップアスリートチャレンジ」が北海きたえーるで開催されました。

1日で様々なスポーツを体験することで「スポーツの楽しさ」を体感してもらい、「スポーツを始めるきっかけ」や「スポーツにチャレンジする」子ども達を応援することを目的とし、今年で6回目の開催となります。今回は、バレーボール、バドミントン、陸上(走り方)の3競技で実施し、小学1~4年生の男女84名が参加しました。

講師は、元バレーボール日本代表の大山加奈さん、北海道コンサドーレ札幌バドミントンチーム、北風沙織さん(北海道ハイテクAC)にご協力いただき、世界で戦ってきた一流のアスリートや現役で活躍している選手・指導者に直接スポーツの楽しさを指導いただける貴重な1日となりました。

初めて体験するスポーツでも果敢に挑戦する姿や、様々な場面でたくさんの笑顔を見られたことが、子どもたちにとって楽しく有意義な時間だった証拠だと感じています。

子どもたちには、沢山のスポーツを体験して、自分に合った楽しいスポーツに出会ってほしいと思います。



陸上(走り方)



バドミントン



バレーボール



84名の参加者と講師 全員集合!

発行

公益財団法人 北海道体育協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内
TEL(011)820-1701(代表) FAX(011)833-0705

道体協及び関連ホームページアドレス

- 公益財団法人 北海道体育協会 <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえーる <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本体育協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道体育協会メールアドレス info@hokkaido-sports.or.jp

1000万人の保険！ 小さな掛金・大きな補償！ スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

《上記保険の一括契約補償制度》

**4名以上の
団体でご加入
ください。**

対象となる事故

● 団体での活動中 ● 団体活動への往復中

保険期間

● 毎年4月1日午前0時から、翌年の3月31日午後12時まで
● 加入手続日が4月1日以降の場合は、加入手続日翌日午前0時より有効。終期は翌年3月31日午後12時まで

掛金

● 掛金(1人年額800円～11,000円)は、団体の活動内容・年齢構成等の加入区分によって異なります。

補償内容

● 入院・通院は1日目から補償されます。
● 補償保険金額は、加入区分によって異なります。

《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝祭日は休みです。》

公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL & FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【(公財)北海道体育協会HP内】



明日は、きっと、できる。

mizuno.jp 0120-320-799

城を守り続けた人々のように、
誰かが守れば建物は生き続ける。



建物を守る。その歴史を保つ。

日本管財株式会社

<http://www.nkkanzai.co.jp>



お困り事がございましたらぜひご相談ください！

表彰・記念品専門店 少ロットでもまずはご相談ください

株式会社 **オリジナルHOTTA**

〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46

TEL(011)211-4147 FAX(011)211-4148

<http://www.o-hotta.com>

北海道体育協会へのご支援ありがとうございます

(H30.3.28現在)

H29年度 寄附者名簿一覧

(順不同・敬称略)

【特別寄附】

ホクレン農業協同組合連合会 株式会社 北洋銀行／取締役頭取 石井 純二
 社団法人医療法人孝仁会 北海道大野記念病院／院長 大野 猛三
 株式会社 昭和総業 代表取締役／加藤欽也 株式会社アルファベットパステル 代表取締役／濱田 一康

【一般寄附金：企業・団体】

札幌コレクション実行委員会／代表	岩田 主悟	道央情報サービス協同組合／理事長	二口 政男	ライラック司法書士事務所／司法書士	小野内 雅子
NPO法人留萌体育協会／理事長	長尾 保廣	エス・バイ・エス事業 協同組合／理事長	杉中 行秀	アートシステム 株式会社／常務取締役	浅野 剛
NPO法人留萌体育協会／専務理事	伊端 隆康	株式会社 パワーコンサル／代表取締役	庵原 宏章	和田・下津谷法律事務所／弁護士	和田 壬三
医療法人社団 道修会 森歯科医院／理事長	森 修二	株式会社 さくら総合M&Aセンター／代表取締役	庵原 宏章	苫前町体育協会／会長	平田 日出男
十勝体育団体協議会／会長	細川 吉博	有限会社 札幌ビジネスエージェンツ／代表取締役	木戸 善幸	有限会社 酒向自動車工業	
帯広市体育連盟／会長	細川 吉博	株式会社 エスエムシー／代表取締役	庵原 宏章	根室管内体育協会連絡協議会	
豊平商店街振興組合／理事長	山田 文男	株式会社 海幸マネジメントオフィス／代表取締役	小野 徹	一般財団法人滝川市体育協会	
一般社団法人札幌ゴルフ倶楽部／理事長	太田 三夫	前田憲秀税理士事務所／所長税理士	前田 憲秀	標津町体育協会	
北海道バドミントン協会／副会長	平山 三城	前田憲秀税理士事務所	前田 則子	上富良野町体育協会	
株式会社ミズキ／代表取締役	義幸 誠	株式会社 アスカ運輸／代表取締役	鶴嶋 浩二	別海町体育協会	
医療法人松田整形外科記念病院／理事長	菅原 誠	山本晋法律事務所／所長弁護士	山本 晋		
よこた歯科	横田 敏郎	山森司法書士事務所／司法書士	山森 鉄夫		
税理士法人 さくら総合会計／代表社員	庵原 宏章	武重雅昭土地家屋調査士事務所／司法書士・土地家屋調査士	武重 雅昭		

(上記以外に2社からご寄附をいただいております。)

【一般寄附金：個人】

北村 優明	菅原 寿成	松原 克博	阿部 俊宏	小川 学	菊池 萌恵	国田 賢治
八木 真理	庵原 宏章	澤田 繁明	高橋 琢也	青山 正史	橋井 洋一	(札幌国際大学)
西田 啓晃	庵原 律一	村山 眞一郎	山村 告巳	大野 喜市	深野 雅幾	阿南 浩司
松岡 憲二	庵原 一章	斉藤 輝彦	伊東 真	菊池 陽亮	小河 武夫	(札幌国際大学)
川村 恒宏	木戸 善幸	清水 幹夫	佐藤 隆祐	槻木 裕志	津岡 うら	服部 隆廣
松井 惟也	飯塚 和壽	西館 啓和	山本 悠也	二口 政男	木村 友敬	(札幌国際大学)
原 敬一	坂本 修	若月 真人	時岡 翔太	水間 俊一	菊地 節夫	横山 克人
藤原 貴幸	田中 隆文	成田 憲司	松岡 佑樹	椿原 佳代	江端 眞	(札幌国際大学)
立野 和則	小野 徹	鳥山 裕之	清野 靖人	小野 寺 茜	中野 文孝	関 憲治
霜 觸 寛	酒谷 恵代	黒子 修治	保田 健治	原 昌利	内田 勲	(札幌国際大学)
山城 繁一	二見 和也	伏黒 由理子	古谷 義則	榎 裕一	伊藤 一雄	原 一将
山本 伸弘	山本 剛史	曾我 忍	鈴木 義治	川崎 祐介	石本 良誠	(札幌国際大学)
加藤 保	船倉 久歳	迎 崇輝	泉 和宏	吉岡 典子	森野 和泰	清田 岳臣
花田 宏	池内 幸	高樋 謙太	滝澤 康裕	杉中 行秀	山口 淳一	(札幌国際大学)
額賀 康之	園生 浩	菅原 将	井之川 元	辻岡 公夫	松井 則之	
白髭 俊徳	清平 秀幸	井上 優	高橋 庸	岩田 一典	(札幌国際大学)	
木村 俊昭	荻山 司	佐々木 輝子	伊丹 義博	高橋 尚志	安積 順一	(札幌国際大学)
牧野 義則	糞口 知明	東 雄也	大久保 祐	佐々木 乃扶子	佐々木 乃扶子	
	走出 壮央	水白 耕平	和田 匡平			

(上記以外に11名の方からご寄附をいただいております。)

H29年度 道体協広告協賛社一覧

(敬称略)

企業名

- ミズノ株式会社北海道営業所
- 公益財団法人スポーツ安全協会北海道支部
- 株式会社セコマ
- 日本管財株式会社北海道支店
- 株式会社オリジナルHOTTA
- ホクレン農業協同組合連合会

H29年度 Sports for All 推進費付き自動販売機設置先一覧

(敬称略)

設置市町村

札幌市	札幌清田高等学校
札幌市	ミズノ株式会社北日本支社 北海道営業所
札幌市	株式会社 竹原鉄工所
札幌市	株式会社 HBA
札幌市	札幌国際大学
札幌市	ホテル 新東(ロビー)
札幌市	ホテル 新東(自販機コーナー)
札幌市	株式会社 ヴィクレオ
札幌市	NPO法人 北海道ベースボールクラブ
札幌市	一般社団法人北海道歯科医師会館
札幌市	北海学園大学 第2体育館
札幌市	北海学園大学 清田グラウンド
札幌市	北海商科大学 2号館

設置市町村

札幌市	札幌青葉鍼灸整骨専門学校
札幌市	北海道歯科衛生士専門学校
北広島市	星槎道都大学
恵庭市	株式会社 ボックス恵庭店
江別市	北翔大学
当別町	当別町立総合体育館
七飯町	大中山地域体育館
岩内町	岩内町役場
岩内町	岩内町民体育館
泊村	泊村公民館
泊村	泊村アイスセンター
旭川市	旭川東豊スポーツクラブ(永山)
旭川市	旭川東豊スポーツクラブ(東光)

設置市町村

旭川市	末広ふれあいスポーツクラブ
深川市	深川カントリー倶楽部
士別市	士別市陸上競技場
士別市	士別市南郷市民プール
富良野市	富良野市文化会館
奈井江町	新奈井江カントリークラブ
大空町	東藻琴B&G海洋センター
斜里町	斜里町B&G海洋センター
白糠町	北海道社会福祉事業団 白糠学園
様似町	様似町スポーツセンター
様似町	様似町観音山スポーツ公園
帯広市	帯広の森スポーツセンター
岩見沢市	岩見沢市総合体育館

H29年度 スポーツ応援米インナー販売協力団体一覧

(敬称略)

企業名

- 当麻町体育協会
- 一般財団法人江別市スポーツ振興財団
- 北海道トライアスロン連合
- NPO法人函館市体育協会
- NPO法人清水町体育協会
- 上川管内体育協会連絡協議会
- 豊浦町体育協会
- 北海道スポーツ指導者協議会
- 札幌柔道連盟

